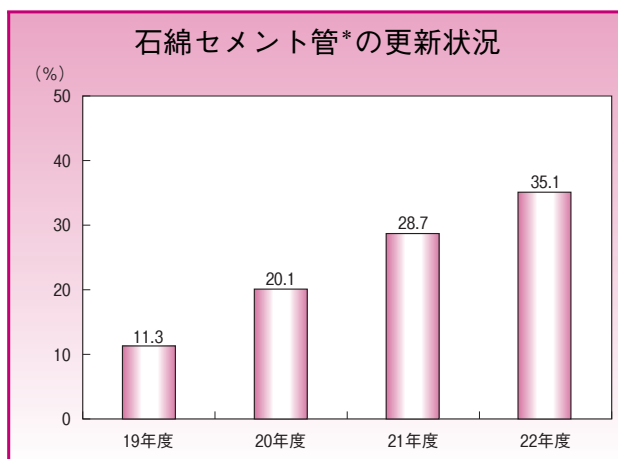


基本施策 2-⑥ 安心安全な水の供給

現状

本市の水道は、98.3%の普及率（平成23年3月末現在）となっており、生活や産業を支える基盤整備として、社会生活全般にわたって必要不可欠なものとなっています。しかしながら、多くの老朽化した施設や水道管があり、その維持管理に多大な経費を要しています。



課題

経営基盤の強化

施設や水道管の計画的な改良・更新

水道施設の耐震化

目指すべき方向

(1)健全な経営

(2)安定した配・給水の確保

(3)危機管理対策の強化

基本施策 目標指標

市民満足度

基準値（平成22年度）

63点



目標値（平成28年度）

68点

※市民満足度は、「満足している」100点、「やや満足している」75点、「どちらともいえない」50点、「やや不満である」25点、「不満である」0点とした時の全回答者の平均得点

個別計画……那須塩原市水道事業基本計画：地域水道ビジョン（平成19年度～平成28年度）

*アセットマネジメント：中長期的な視点に立ち、水道施設のライフサイクル全体にわたって効率的かつ効果的に水道施設を管理運営する体系化された実践活動。

*石綿セメント管：セメントに石綿を混ぜて製造した管。水道普及期（昭和30年代後半から60年代前半）に、比較的安価だったため全国的に普及した。老朽化したときの強度が低いため、現在は漏水などの原因にもなっている。

具体的な施策

(1)-1 経営基盤の強化

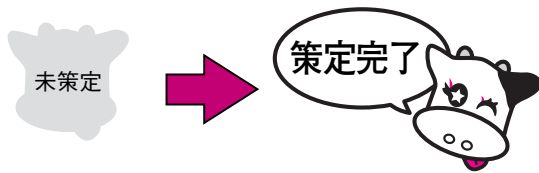
健全な経営を実現するために、経費の抑制を図るとともに、水資源の有効利用を推進します。

主要事業 (新) アセットマネジメント* 計画策定事業

目標値 アセットマネジメント計画

現状(平成22年度)

目標(平成28年度)



(1)-2 サービスの向上

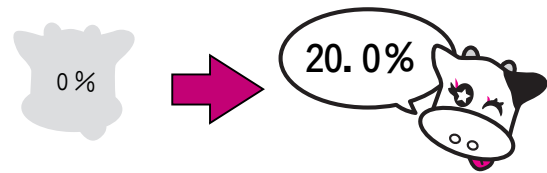
水道事業の情報をわかりやすく公開するとともに、窓口手続きの簡素化を進めます。

主要事業 (新) 水道開始休止のインターネット等受付事務

目標値 インターネット等受付率

現状(平成22年度)

目標(平成28年度)



(2)-1 水質管理体制の強化

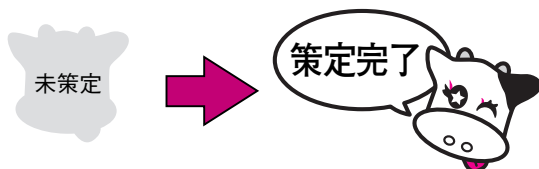
常に安全で良質な水を供給するとともに、災害時・緊急時における事故原因の早期発見、早期対応を目的に水道基幹施設の遠方監視システムの充実に向け、更新計画を策定します。

主要事業 水道施設監視システム更新事業 (平成27~28年度)

目標値 水道施設監視システム更新計画

現状(平成22年度)

目標(平成28年度)



(2)-2 施設整備の推進

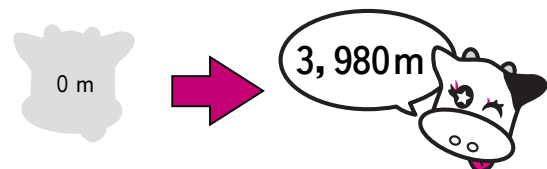
浄水施設の効率的な運転のため、老朽化した施設の改良・更新を進めます。また、水の安定供給と能力向上のため、送・配水施設の整備を進めます。

主要事業 板室地区配水施設整備事業

目標値 管路整備延長

現状(平成22年度)

目標(平成28年度)



(3)-1 耐震化の推進

老朽化した石綿セメント管*や古い铸铁管の布設替えを行い、耐震化を推進します。

主要事業 石綿セメント管更新事業

目標値 石綿セメント管更新率

現状(平成22年度)

目標(平成28年度)



(3)-2 施設管理体制の強化

水道施設の侵入防止柵を更新整備することにより、外部からの侵入防止を図ります。

主要事業 水道施設侵入防止柵整備事業 (平成25~27年度)

目標値 フェンス更新施設数

現状(平成22年度)

目標(平成28年度)



自然と共生する
まちづくり

快適で潤いのある
まちづくり

健やかに安心して暮らせる
まちづくり

安全で便利な
まちづくり

活力を創出する
まちづくり

豊かな心と文化を育む
まちづくり

創意と協働による
まちづくり